

# ピュア・プラネタリウム

～プラネタリウム、本当の魅力～

ピュア・ナビゲーター

8月16日 (火) 井上 毅



8月17日 (水) 鈴木康史



最近、プラネタリウムを見に行きましたか。

ドームいっぱい広がる大宇宙に光速で飛び出して遥か彼方の銀河まで宇宙旅行をしているかのような擬似体験ができたりと、なんとも迫力満点です。

「すごいなあ、最近のプラネタリウムは」

いや、ちょっと待ってください。その映像は、プラネタリウムからではなく、ドーム内に設置されたビデオプロジェクターから投影されているのです。せっかくプラネタリウムを設置しているのにプラネタリウムから星を投影しないなんて、もったいないと思いませんか？私たちは、ビデオシアターに来たのではなくプラネタリウムに来たのです。

それならばと、ビデオプロジェクターなどの補助投影機を一切使わずに50分間、プラネタリウムだけで投影したらどうなるか？そんな思いから、この「ピュア・プラネタリウム」を企画しました。もちろん、解説は録音テープではなく解説員による肉声です。

夏休みにプラネタリウムをご覧になるのは約3万人。その中で、このピュア・プラネタリウムはたった2回しか投影しません。いや、2回しか投影できないのです。プラネタリウムの電球は50分間点灯しっぱなし、解説員は50分間喋りっぱなし、日本一プラネタリウムと解説員を酷使する館長が叱咤激励、美辞麗句駆使してようやく実現したレアなプラネタリウムをお楽しみください。

